

大阪公立大学羽曳野キャンパス移転後の跡地活用に関する
マーケット・サウンディング（市場調査）結果概要

大阪公立大学羽曳野キャンパスについては、令和7年秋に学部集約に伴い移転を予定しています。このたび、キャンパス移転後の跡地活用に向けた検討に活用することを目的に、土地活用の可能性、民間事業者の皆様の参画意向、市場性の有無等について意見・提案をいただくマーケット・サウンディング（市場調査）を実施しましたので、その結果概要を公表します。

○実施主体 大阪府・大阪市副首都推進局及び羽曳野市政策企画部

○対象地の概要

所在地	住居表示：羽曳野市はびきの三丁目7番30号 地番：羽曳野市はびきの三丁目316番118 外12筆
所有者	公立大学法人大阪、大阪府 ※公立大学法人大阪の土地は、キャンパス移転後に大阪府へ返還される予定です。
土地面積	52,495.41 m ² 羽曳野キャンパス A 地区 …45,311.41 m ² 羽曳野キャンパス B 地区 … 7,184 m ² うち、公立大学法人大阪所有：51,706.41 m ² （10筆） うち、大阪府所有：1,499 m ² （3筆）

○実施スケジュール

- ・実施要領の公表：令和7年5月30日（金）
- ・説明会・現地見学会：令和7年6月11日（水）（参加者3者）
- ・参加申込・提案受付：令和7年7月7日（月）～7月25日（金）
- ・対話の実施：令和7年8月上旬～8月中旬（参加者なしのため実施せず）

○サウンディングの参加者

対話式調査の参加者なし

○サウンディング結果を踏まえた今後の方針

上記のとおり、調査を実施したところですが、事業者の対話式調査の参加申し込みがなく、対話の実施に至りませんでした。

今後、引き続き事業者の皆様から土地活用に向けたご意見等について受け付け、活用について検討を進めてまいります。